

調理業務従事証明書

従事者（受験者）氏名

生年月日 昭・平 年 月 日生

上記の者は、下記のとおり調理の業務に従事したことを証明します。

勤務施設名		勤務施設所在地		電話番号	
施設の種類	種類（該当のところに○印をつけること。）	許可番号及び 許可・開設年月日	調理業務の内容		
	（飲食店関係営業） 1 飲食店営業 2 魚介類販売業 3 そうざい製造業	（許可年月日） 年 月 日 （許可保健所名） 第 号	（なるべく具体的に記載 すること。）		
種類	（給食施設）（1日 回 食）	（開設年月日）			
	1 寄宿舎 2 学校 3 病院 4 その他 （事業所、社会福祉施設、老人保健施設、 きょう正施設、自衛隊、給食センター等）	年 月 日			
上記の施設で調理の 業務に従事した期間	昭和・平成 年 月 日から 昭和・平成 年 月 日まで	} 計 年 月			
雇用形態	1 正社員（職員） 2 パート・アルバイト 3 その他（ ）				
勤務形態	週 日、1日 時間勤務（雇用形態が正社員（職員）の場合は記入を要しない。）				
廃業年月日	年 月 日				
平成 年 月 日	証明者住所				
	証明者電話番号				
	証明者地位				
	証明者氏名 ⑩				
注（1）原則として、当該施設長が証明すること。ただし、従業者と施設長が同一人、配偶者又は二親等内の血族の場合若しくは廃業等によって元の施設長がいない場合は、調理師会等所属団体の長又は同業者が証明すること。					
（2）証明印は、当該施設の施設長の職印を用いること。個人が証明する場合は、 <u>印鑑届のしてある印を用い印鑑証明を添付すること。</u>					
（3）給食施設の開設年月日とは、寄宿舎、学校、病院等の施設であって継続して1回 20 食以上又は1日 50 食以上を調理して供与する施設として開始した年月日をいうものであること。					

※提出書類の内容が事実と異なることが判明した場合は、受験者の受験資格や合格を取り消すほか、証明者も刑法の規定により処罰されることがあります。